

おはなしボランティア“ノアの会”

【団体の概要】

会員数	6名
代表者名	川村洋子
主な活動場所	図書館栗野館、小学校など



1 団体設立の経緯

私たち、“おはなしノアの会”は、平成14年から始まった会です。

それまでは、この図書館（栗野館）でのおはなし会は、“まざあぐうす”が行っていましたが、図書館の「本の読み聞かせ」講座が開催されたことがきっかけで、受講者の中からボランティアとしての活動が始まりました。現在会員は6名です。

活動としては、まざあぐうすの会員とノアの会の会員が一体となり、図書館での読み聞かせをすることになりました。このおはなし会には、地域内外の親子連れや近所に住む小学生などが集まってきます。土曜日は学校が休みということもあり、子どもたちの居場所としての役割を担っているところです。

図書館と私達の活動を通して、「子どもたちが楽しみに来られる場所」の提供や、本に親しんだりおはなし会に参加して私達会員と交流しながら、「子どもたちの心を育むこと」を目的に、会員一同精進しているところです。

2 団体の具体的な活動内容

(1) おはなし会

- ・毎週土曜日午前10時30分から、栗野館のおはなしコーナーで絵本の読み聞かせ、紙芝居、手遊び（うた遊びも）、折り紙、工作などを2人ずつ担当で行っています。

(2) 季節の行事等

- ①「人形劇、パネルシアター」夏休み、クリスマスにまざあぐうすに協力と参加。
- ②「七夕飾り」など、季節の行事に因んだ工作を取り入れ、館内に飾ったり、持ち帰って家で楽しんでもらえるようにしたり、各回の担当者が工夫して行っています。
- ③学童保育において、読み聞かせや工作等を行っています。

(3) 館外活動

- ・小学校での読み聞かせ 低学年を対象に会員数名が実施

(4) 「おはなしひろば」の発行

- ・年6回隔月毎に「おはなしひろば」を発行。内容は、2か月分のおはなし会の絵本・紙芝居の題名紹介。季節の行事予定。おすすめ絵本の紹介。その他。

(5) 年間計画を立てる

- ・年2回全会員が集合し、その年度におはなし会で読む本と紙芝居を選択する。各回の担当者等を決め、その他必要な話し合いをする。

3 団体としての今後の活動予定

今後は、図書館、学校、ボランティア等と連携を深め、図書館利用、読書活動がより一層推進されるよう努めていきたいと思っております。